

第37回 番組審議会議事録

1. 開催日時 平成29年4月5日
2. 開催場所 Y2 ぷらざ 3階研修室
3. 委員出席 委員総数 6名
出席委員数 6名

| | | |
|------|--------|------|
| 出席委員 | 鈴木 信好 | 委員長 |
| | 岡部 えり子 | 副委員長 |
| | 佐々木 隆一 | 委員 |
| | 土田 百合子 | 委員 |
| | 佐藤 誠一 | 委員 |
| | 菊地 清志 | 委員 |
| 欠席委員 | なし | |

◎横手コミュニティ FM 放送株式会社

出席者 4名

| | |
|-------|--------------|
| 高橋 雅博 | 支援室長 |
| 木匠 一公 | 支援室 |
| 高橋 一親 | 支援室 |
| 細川 正実 | 営業部／番組審議会事務局 |

(1) 4月課題審議 審議番組『横手かまくら FM 防災特別番組 安心して暮らせる横手』
(1月12日木曜日 午後4時30分～午後6時 放送分)

(2) その他

4. 審議事項

(1) ①審議番組『横手かまくら FM 防災特別番組 安心して暮らせる横手』について

- ・6年前の慌ただしく臨時放送が始まった日のことを思い出した。
- ・FMの誕生話から特別な思いが伝わってきた。
- ・近所に住んでいるが本町の自主防災組織のことは知らなかった。町内単位でやることは大事だとこの番組を通して感じた。
- ・災害時の協定を結ぶことにより普段は定期的に出しているゴミを災害時も迅速に処理できることになったことなど、身近なことをまとめて情報提供してもらえたことがありがたい。
- ・内容の濃い1時間だった。来年、再来年も続けてもらいたい。
- ・率直に感じたのが、川井さん・加賀谷さんの経験からくる言葉の重みを感じた。これはラジオならでは。耳から入ってくる情報として良いもの。
- ・元自衛隊の危機管理官が市役所にいることはたのもしく感じた。
- ・3月11日だけでなく、短縮版等作ってCD配布などしてほしい。
- ・ハザードマップの話があったが、配布時期にもまたお伝えしてほしい。
- ・自主防災組織についてはお母さん方のアイデアを活かしているという特色ある実践例で参考にして欲しいものだと思った。まとめが良かった。
- ・協定の話が中心で、一般の方々が必要な情報という点からするとあまり必要性を感じなかった。まとめ方が四苦八苦していた。
- ・梅雨の時期の洪水、台風、雪などについても長くなくてもいいからお知らせしてほしい。
- ・東北電力の話では、重要箇所から復旧することをお知らせした方がいいのでは？

《会社側からの回答》

- ・ほとんどの委員から良かったとコメントいただいたので安心している。
- ・また、皆さんに言っていただいたように編集して再放送できるように社内で相談する。
- ・これとは別に防災についてお知らせする「防災インフォメーション」のコーナーも聴いてほしい。

(1) ②その他の放送番組について

【委員から】

- ・2月下旬頃、CMかなんかで「これから夕暮れが速くなります」というものが流れていた。

【会社側から】

- ・エアチェックで注意する。

5. 意見の概要の公表

公表の方法 自社ホームページ（URL）への掲載

公表の案内 議事の概要

公表年月日 平成 29 年 4 月 20 日

6. 次回審議番組

「スポーツ&バラエティすぽこん」（毎週月曜午後 6 時～）